

### 第3節 その他特筆すべき取り組み

グローバル化への取り組み

#### (1) アジアの教育的指導者養成コース

平成23年度より本研究科で取り組んでいる「アジア共同学位開発プロジェクト」の成果の1つとして、26年度より、アジアの教育的指導者養成コース(Asia Education Leader Course : AEL Course)を開設した。同コースは本研究科の呼びかけに応じた台湾、中国、韓国の5大学6部局の協定校が共同運営するもので、事務局を本研究科が担っている。各大学・部局は、夏季及び冬季の長期休業期間に開催される集中セミナーを順番に担当し、各大学からの参加学生は、アジア諸国で開催されるこれらのセミナーに参加する。AELの学習プログラムは①教育に関する高度な専門的知識、②東アジアに対する理解と共感的態度、③教育研究技法と東アジアの言語の習得、④世界に開かれた人的ネットワークと情報発信といった領域について学習できるように構成されており、自国の文化に根ざしつつも、他国や他の地域の文化を尊重する態度や国際的教育指導者に必要とされる専門性を涵養することをねらいとしている。

AELコースの概要を下表に示す。

名称	開催時期	開催校	参加学生数 (内、本学学生数)
2015 summer course	2015.7.15-31	中国：南京師範大学	18(5)
2016 winter course	2016.1.18-2.4	韓国：高麗大学	19(7)
2016 summer course	2016.7.6-22	台湾：国立台湾師範大学	14(3)
2017 winter course	2017.2.11-23	日本：東北大学	21(3)
2017 summer course	2017.7.1-14	中国：南京師範大学	24(2)
2018 winter course	2018.1.15-26	韓国：高麗大学	18(3)

#### (2) 「海外教育演習」(学部科目)

学部教育のグローバル化の取り組みとして、「海外教育演習」を平成25年度より開講している。27年度は「アジアにおけるオルタナティブな学校像の探求」をテーマに韓国(ソウル市、水原市)にてフィールドワークを実施した(参加学部学生7名)。28年度は、城美山マウル地域教育調査を実施したほか、まちづくり博覧会を訪問した(参加学部学生4名)。29年度も「アジアにおけるオルタナティブな学校像の探求」をテーマに韓国(ソウル市)にてオルタナティブ・スクールに関するフィールドワークを実施した(参加学部学生4名)。

#### (3) 「アジアの子ども」「アジアの学校」(大学院科目)

大学院教育のグローバル化の取り組みとして、専攻共通科目「アジアの子ども」および「アジアの学校」を平成26年度より開設している。これらの科目では、他のアジア諸国の学生と共に学ぶことにより、アジア地域に共通する教育的課題について理解を深めるとともに、国際的な研究感覚を養うことを目標としている。以上の目標を実現するため、使用言語は英語とし、インターンシップや海外調査といったアクティブ・ラーニン

グやP B L(Project Based Learning)の手法を取り入れ、学生の主体的な学習を促す取り組みをしている。